

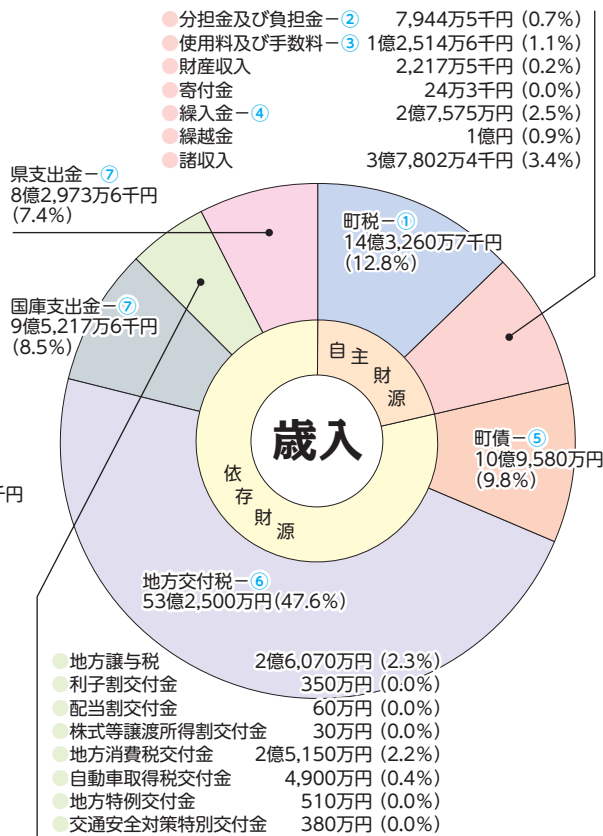
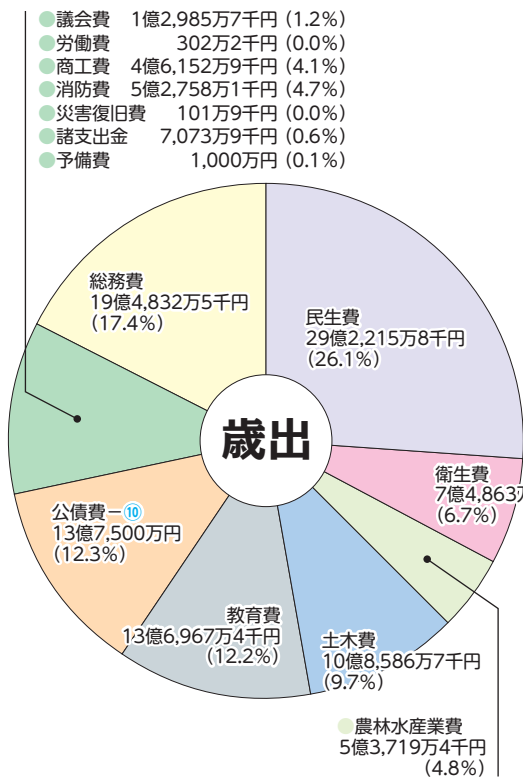
は151億3,317万3千円

比2.4%増の111億9,060万2千円

平成26年度予算概要

一般会計歳出(目的別)

一般会計歳入



※()内は構成比

各グラフの金額の構成比は、端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

自主財源-⑧ 24億1,339万円(21.6%)

依存財源-⑨ 87億7,721万2千円(78.4%)

一般会計歳出

美郷町総合計画後期基本計画の最終年度であることを踏まえ、重点項目には財源を積極的に配分したほか、経常的経費については経費を抑制しながら最大の効果を得られることを意識するなど、メリハリのある予算編成に努めました。(主な事業内容は、6ページをご覧ください。)

目的別では民生費が最も多く、前年度当初比6.3%増の29億2,215万8千円で、歳出予算の26.1%を占めています。次いで総務費が同51.4%増の19億4,832万5千円と続いています。

一方、性質別では物件費が最も多く、同8.9%増の22億3,176万5千円で、全体の19.9%を占めています。次いで、補助費等が同3.8%減の21億1,725万8千円となっています。

また、人件費は同4.1%減の18億9,583万1千円で、これに扶助費と公債費を合わせた義務的経費が全体の38.3%を占めています。

一般会計歳入

自主財源のうち、町税は、税率改定等による町民税やたばこ税の増収を見込み、前年度当初比3.1%増の14億3,260万7千円で、歳入予算の12.8%を占めています。

依存財源のうち、地方消費税交付金は消費税率引き上げに伴う増額を見込み、同33.8%増の2億5,150万円、地方交付税は前年度を下回る交付額と見込み、同0.9%減の53億2,500万円となりました。また、町債は、過疎対策事業債と合併特例債を事業内容により選択したほか、起債発行額が起債の償還元金を上回らないよう考慮し、同19.6%減の10億9,580万円となりました。

繰入金金は、公共施設整備基金や地域振興基金の取り崩し可能額を優先して繰り入れ、後年度の多様な財政需要に応えられる財政調整基金からの繰り入れを控えています。

町債、地方交付税などを合わせた依存財源の総額は87億7,721万2千円で、歳入予算の78.4%を占めています。

平成26年度当初予算が3月5日から18日に開かれた町議会定例会で可決されました。

一般会計と五つの特別会計を合わせた町の予算総額は、151億3,317万3千円です。このうち一般会計当初予算は111億9,060万2千円で、前年度当初比2億5,843万1千円(2.4%)の増となりました。

平成26年度当初予算総額

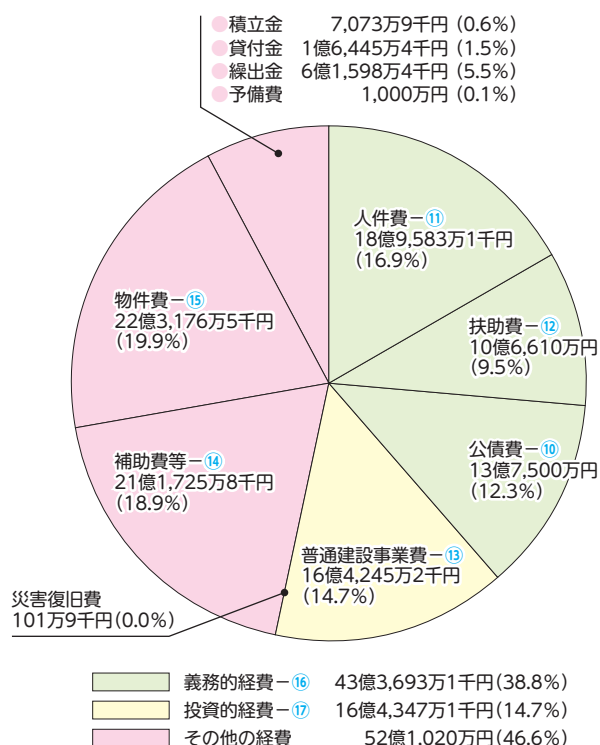
一般会計当初予算総額は前年度当初



グラフや本文中の①～⑱の用語を説明します

- ① **町税**：町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など。
- ② **分担金及び負担金**：町が特定の事業を行う場合に、その経費に充てるため、特別に関係のある人から経費の全部または一部を徴収したお金のこと。
- ③ **使用料及び手数料**：町の施設の使用料や、証明書等発行の際の手数料など。
- ④ **繰入金**：基金から一般会計に繰り入れられるお金のこと。
- ⑤ **町債**：町が資金調達のために行う長期借入（借金）のこと。
- ⑥ **地方交付税**：自治体ごとの税収の差をならし、どこでも一定水準以上の行政サービスを提供するため、国の税金（所得税、法人税、酒税など）の一部を地方自治体に配分するお金のこと。
- ⑦ **国庫・県支出金**：特定の事業をするために、その経費に使うことを条件として、国や県から交付されるお金のこと。
- ⑧ **自主財源**：町税や使用料・手数料など、町が独自に調達するお金のこと。
- ⑨ **依存財源**：地方交付税や国・県支出金など、国や県から入ってくるお金のこと。
- ⑩ **公債費**：地方債の元金と利子などの返済に充てる経費のこと。
- ⑪ **人件費**：職員の給与、議員や委員の報酬などの経費のこと。
- ⑫ **扶助費**：高齢者や児童、障がい者などを援助するための経費のこと。
- ⑬ **普通建設事業費**：道路や橋りょう、学校、公共施設などの建設に要する経費のこと。
- ⑭ **補助費等**：一部事務組合や各種団体などへ負担金、補助金として支払う経費のこと。
- ⑮ **物件費**：臨時職員の賃金、事業の委託料、郵便料や印刷製本費などの経費のこと。
- ⑯ **義務的経費**：法令や、その性質により支出が義務付けられている経費のこと。全体に占める割合が高いほど財政の硬直化を示す。
- ⑰ **投資的経費**：支出の効果が社会資本の形成に向けられる経費のこと。全体に占める割合が高いほど歳出の自由度が高いといえる。

一般会計歳出(性質別)



平成26年度特別会計予算

特別会計予算総額は39億4,257万1千円

美郷町には五つの特別会計があります。特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもってその特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に設置されます。各会計の平成26年度予算額は次のとおりです。

■各会計の予算額 ※()内は前年度当初比

国民健康保険特別会計	27億9,163万2千円(▲0.4%)
簡易水道事業特別会計	5億7,334万1千円(30.8%)
下水道事業特別会計	1億9,329万4千円(1.9%)
農業集落排水事業特別会計	2億122万8千円(3.1%)
後期高齢者医療特別会計	1億8,307万6千円(▲0.5%)